



笑顔とやる気いっぱいの七中 生徒自らが常に鍛え続ける七中

七中だより



第 6 号 中野区立第七中学校《学校だより》

令和2年7月1日
TEL 03-3389-4171

学年目標

校長 池田 俊一

学校が始まり、おおよそ1ヶ月が経ちました。慣れと共に疲れも出てくる頃です。生徒の皆さんのみならず、保護者の皆様も、疲れをため込まないようご注意ください。

さてこの1ヶ月間には、各学年の「学年便り」が何号か発行されています。その第一号は「クラス分け」つまり、自分のクラスと出席番号が一覧表になっているもの、クラスは誰と一緒にになったのか、わくわくドキドキでした。

そしてその後の号には、学年の先生方が、生徒たちに、こう育て欲しい、目標はこれだというものを示した「学年目標」が出されました。各学年それぞれには、生徒の成長を見据えた違った思いがあり、その思いが集まって第七中学校を作り上げていると言えます。入学して一年一年を積み重ね、経験し、成長して行く生徒の「今年」を見守っていただく意味でも、全ての学年の目標を紹介いたします。他の学年の「学年便り」は、兄弟がいなくてなかなか見る機会もありません、今回は並列して掲載いたします。どうぞお読みください。

3年 学年便り「和」 学年目標

「自覚・責任・行動」～当たり前を当たり前前に積み重ねる学年～

- すすんで学習に取り組もう
- ゆとりをもち、人を思いやる心をもとう
- 自分の将来を真剣に考え、進路をきめよう

【添えられた文章の抜粋】

この一年、何事にも“最後の～”という言葉がつかってきます。中学校生活で最後の年、最上級生としての自覚をもち、責任ある行動をする！

最上級生である3年生は、後輩の見本・手本でなければなりません。様々な場面で皆さんに伝えているように、「3年生だからすごいのではない！ 3年生としての振る舞い、言動ができるからすごいんだ！」これまで念頭に掲げてきた“当たり前を当たり前前に積み重ねるといつか特別になる”、そのことを信じ、ぜひ最高の“最後の”瞬間に向けて一緒に走りましょう。

2年 学年便り「柱」 学年目標

「和・主・挑

～中堅学年として七中を支え、後輩に誇れる学年～

- 自分の良さも他人の良さも大切に人
- 主体性をもち、気づき、考え、行動する人
- 失敗を恐れず、挑戦する人

【添えられた文章の抜粋】

『1年生の学年目標にあった「居心地の良さ」に加え、さらにお互いを高め合えるよう「和：自分の良さも他者の良さも大切にできる人」であろう。また、そのために、自分と友人と家族と、先生と、対話することを大切にしていこう。その上で、中堅学年としての「責任感」をもち、七中の中心となって活躍をできるよう「主：主体性をもち、気づき、考え、行動する人」であろう。さらに、この1年間、夢や目標、そしてそれを実現させようとする強い心をもって、大きく成長できるよう「挑：失敗を恐れず、挑戦する人」であろう。そうして、中堅学年として七中を支え、後輩に誇れる学年として、先輩、後輩、先生方や周りの方から愛され、必要とされる学年であろう』という思いや願いがこの目標にはこめられています。

1年 学年便り「たけのこ」 学年目標

「新しい自分になろう」

- 自分の良さを見つけ、伸ばそう
- 賢くなろう
- 誰にでもあいさつをしよう
- 人を思いやる心をもとう

【添えられた文章の抜粋】

中学校に入学し、新たな環境の中で新たな自分を発見し、伸ばしていきましょう。

成長するためには『規則正しい生活』と『多くのことを受け止め、吸収しようとする姿勢』が大切です。しかし、それだけでは『自分の良いところを伸ばす』ことはできません。友だちの良いところに気がつき、認めることができ初めて、自分の成長につながります。

E組 学年便り「E組通信」 学年目標

「楽しい学級」「明るく元気な生徒」

- 基礎的な学力を身に付ける－生活に必要な基礎学力の定着
- 集団の中で自己を生かす－障害を克服し、個性をいかす
- 社会性をはぐくむ－社会の一員として生きる
- 健康や安全に心をくばる－健康・安全に配慮した生活をする

【添えられた文章の抜粋】

一人一人を大切に「生徒一人一人の個性が輝き、ともに生きる明るく楽しい学級づくり」と「将来の社会的自立をめざした教育」を進めます。

